

## 新規介護サービス利用者等の PCR 検査費を助成

－国の制度を活用した新たな補助を 11 月臨時会に提案します－

燕市が実施する唾液 PCR 検査費用の補助については、補助内容を拡充するとともに、高齢者福祉施設向けに別枠での予算化を予定しています。(報道資料 No.1 参照)

これに加え、65 歳以上で新たに介護サービスを利用する方などが唾液 PCR 検査を行う場合、その検査費用を助成します。この事業は、国の制度を活用するもので、介護サービス事業所における感染症リスク管理のさらなる支援を実施します。

### 【介護サービス利用者 PCR 検査費用補助の概要】

1. 対象者：市内介護保険事業所・施設を運営する法人
2. 対象経費：高齢者（65 歳以上）で、次のいずれかに該当する人が行う唾液 PCR 検査に係る経費のうち、民間検査機関等に支払った費用
  - (1) 新たに介護サービスを利用する人
  - (2) 県外者との接触等により、一時的に介護サービスの利用を休止している人※複数回検査した場合も対象となります。  
※検査を行ってもらう機関は現在調整中です。
3. 助成額：1 検査あたりの自己負担額を 2,000 円とし、それを超える検査費用を助成  
※検査費用が 30,000 円を超える場合、30,000 円を超えた額については自己負担とします。
4. 対象期間：11 月中旬ごろ～令和 3 年 3 月 31 日（水）  
※開始時期は、決まり次第お知らせします。
5. 予算額：補正予算 3,000 千円  
※補正予算案を、市議会 11 月臨時会に提案します。
6. その他：上記予算額は、国の制度を活用することで 1/2 が補助されます。

**「ふるさと燕」を守ろう！**

新型コロナウイルス感染症緊急対策

7-24  
イレブン  
7-24  
イレブン  
+

本件についてのお問い合わせ先  
健康福祉部 長寿福祉課：柄澤  
電話：0256-77-8190（直通）